

港中だより

伊勢市立港中学校 No.14
H30. 11. 2
校長 金森 晃生

創造 感動 文化祭！

創れ港色 ～それぞれの色で染め上げろ～



10月28日に港中学校の文化祭がありました。生徒会長 寺本涼太さんのあいさつに始まり、「心に残る文化祭」を合言葉に、体育館では映画鑑賞、合唱コンクール、合唱部発表、生徒会企画などが行われ、教室では生徒のみなさんの作品展示とたいへん充実した1日でした。



当日までには各教科での作品作り、壁画制作や展示教室の飾りつけなど様々な準備がなされました。また、生徒会本部役員のみなさんは当日はもちろん、みんなのために前日も遅くまで、さらに毎日昼休み、放課後を使って一生懸命準備をしてくれました。そして各クラスの合唱練習は朝早くから放課後までほぼ毎日、歌と心がひとつになるよう練習を重ねてきました。文化祭に向けて、生徒会のスローガンどおり、一人ひとりがそれぞれの役割を受け持ち、その責任を果たし、周りに対しても思いやりの心を持って創りだされたたいへんすばらしい文化祭でした。

私は閉祭式で文化祭の感想を述べようと思っていましたが、全て話すことができませんでしたのでここに感想を書いておきたいと思います。少し長いですが…読んでください。



教室展示についてですが、各教室、廊下には装飾もあり、文化祭の雰囲気作りに工夫がありました。なかなか秋らしい装飾も多くありました。すべての作品は一人ひとりの個性があり、各自の工夫やこだわりを感じる力作ぞろいでした。



国語・美術・技術・家庭・理科、どの教科の作品も日常の授業をしっかり受け、一生懸命作品を創造するみなさんの姿を想像することができました。さらに修学旅行、校外学習の個人新聞はそれぞれ一番印象に残ったことを中心に、1枚の紙にしっかりまとめられていました。また、ものづくり部の展示はさすが「ものづくり部」



だけあって、趣向を凝らしたものや、時間をかけて製作されたと思われる作品に思わず「ほー」と感心しました。



芸術鑑賞はみなさんどのように感じたでしょうか。一人ひとり思いは違うと思いますが、私たちはこれからどのように生きていけばよいか、何ができるのか、夏休みの平和学習も思い出しながら考えて欲しいと思います。



合唱部の発表はたいへんすばらしいものでした。私は8月のコンクールのとき同じ曲を聴いていました。そのときより格段に上手になっているように思いました。すばらしいハーモニー、バランス。そしてなにより楽しそうに歌う姿を見て、音楽は楽しまなければと思いました。すばらしい歌声に感動しました。

生徒会企画、生徒会本部のみなさんほんとうにご苦勞様でした。細かいところまで配慮され、みんなが楽しい時間を過ごす事ができました。これだけのことをやるために多くの時間と労力を費やしたことでしょう。ジェスチャーゲームがかわいかったです。ありがとう。



そして、合唱コンクール。学年発表はさすがに学年としてのまとまりを感じました。特に3年生はその迫力。男子の力強さ、女子の繊細さ、聞いていて心に迫るものがありました。それぞれの学年のよさが心に伝わった学年合唱でした。ぜひ全校そろっての歌声を聴いてみたくなりました。また、クラス発表はそれぞれのクラスの努力があらわれた発表でした。みなさんの歌声は、一人ひとりの想いを私に届けてくれました。賞を受けたクラス・個人のみなさん、おめでとう。そして全てのクラスがすばらしい歌声と心をあわせた合唱を聴かせてくれました。感動しました、ありがとう。



最後に、朝の開催式で、「1日心豊かに過ごしたい」とあいさつしました。ほんとうにみなさんには合唱コンクールだけでなく多くの感動をもらいました。心豊かに、あふれる感動をもらった1日を過ごす事ができました。みなさんに感謝します。ありがとう。この港中学校のパワーとまとまりをこれからの学習、学校生活に生かしてください。



～ 保護者・地域のみなさまへ ～

日ごろは港中学校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

先日の文化祭におきましては、多くのみなさまに来校していただき、子どもたちの作品や活動を見ていただきました。また、バザーへの出品、寄せ植え教室や当日のお手伝いなどご協力いただきましたことに感謝申し上げます。子どもたちも保護者のみなさまや地域のみなさまに支えられていると感じたと思います。これからも保護者のみなさま、地域のみなさま、学校が連携して子どもたちを支援していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

バザーの開始時間が遅れましたことを紙面を借りてお詫び申し上げます。なお、収益は以下になりました。

36,840円

ご協力ありがとうございました。

